

## 校長あいさつ

本校は山形県のほぼ中央部を流れる最上川が庄内平野と出会うところに位置しており、豊かな自然とそこに根ざす歴史と文化が息づく中で生徒は学校生活を送っています。

本地域の偉人に、新田開発のため難工事に挑み大堰を完成させた北館大学助利長や、学問と武道に励み、理想の実現に生きた幕末の志士 清河八郎がいます。また、旧立川町は日本で初めて本格的な風力発電に挑戦し、実現した地域でもあります。この立川地域には自然と対峙し、克服・共存し、志を立てて自己実現、社会貢献を果たしてきた人々の歩みがあります。

「海も山もある故郷を、なにも無い町と呼んでいた。」というコピーがありましたが、この立川地域は、「川も山も、“誇れる歴史”と“人とのあたたかい触れあい”がある」。この恵まれた学習環境を大いに利用し、子ども達の成長を促す教育活動を展開しています。

### 学校教育目標

# 志高く 未来を切り拓く 立中生

自立

貢献

#### ■「志」

自分は何のために学ぶのか、どのような人として生きていきたいのかを問い続け、自分で決めた目標に向かって努力し続けよう。

#### ■「未来」

急速に変化する時代だからこそ、未来を思い描く力が求められます。卒業後や数年後の自分だけでなく、家族や地域、そして社会全体のこれからの姿、未来を見通す力をつけよう。

#### ■「切り拓く」

答えのない課題に対して、仲間と協力し、試行錯誤を重ね、一步を踏み出す勇気をもとう。

失敗を恐れず、学び直しながら前に進む姿を立川中は大切にします。



仲間や地域との関わりの中で自己実現を促すとともに、これからの社会を担う **自立** した人間の育成を目指します。また、地域に生きる人として、「ふるさと」を思い、地域・社会に **貢献** できる人間の育成を目指します。

保護者・地域の皆様には、今後とも本校の教育活動にご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。 庄内町立立川中学校 校長 前田 伸行